

令和2年10月15日

足立区議会議長

鹿浜 昭 様

足立区議会議員

白石正輝

発言取消申出書

9月25日の第3回定例会本会議における私の発言のうち、別紙の部分を取り消したので、議会において許可されるよう会議規則第62条の規定により申し出ます。

発言取消申出書（別紙）

9月25日の第3回定例会本会議における私の発言のうち、以下の部分の取り消しを申し出ます。

・次の部分を全部取り消す

「しかも加えてですね。性の多様化だとか、LGBTと言われて、性の自由は尊重しようという地方自治体があちこちに今生まれつつある。私は人間の生き方ですから、本人の生き方に対して干渉しようとは思いません。LであろうとGであろうと、本人の生き方に干渉しようとは思いませんけれども考えてください。こんなことはあり得ないことですが、日本人が全部L、日本人の男は全部G、次の世代生まれますか。一人も生まれないんですよ。1,000年とか200年じゃない。次の世代を担う子どもたちが1人も生まれない。本当にこんなことでいいんだろうか。」

・次の「__」部分を取り消す

もう一つ、これは教育長にお伺いしたいんですが、「先ほど取上げたLGBTの問題。BとTについては、これは生まれつきのことでもありますから、必ずしも、ここでいろんなことを言うべき事ではないのかもしれませんが。でも、L、レズとG、ゲイについてだけはもしこれが足立区に完全に広がってしまったら、足立区民いなくなっちゃうの、もう100年とか200年の先の話じゃない。私たちの子どもが一人も生まれないということですから。もう次の時代、30年後か40年後にいなくなっちゃう。そのことを考えたときに、」性の多様性とか性を尊重する、そのことはわかります。そのことはわかりますけれども、これを学校教育の中で取上げたときには、「普通の」結婚をして、「普通に」子どもを産んで「普通に」子どもを育てることがいかに人間にとって大切なことであるか。

・次の部分を全部取り消す

「いやLだってGだって法律で守られてるじゃないかなんていうような話になったんでは、足立区は滅んでしまう。」